

主な日程

第97回臨時大会

1月25日(土) 13時～17時(予定)
ラポール京都ホール



京都総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第 299 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会(京都総評)
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL https://www.labor.or.jp/sohyo/
(発行責任者) 梶川 憲 (編集責任者) 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

25春闘勝利へ
スタートダッシュ!

物価高騰を上回る賃上げをかちとろう!
戦後80年の節目の年、平和の連帯の年に

京都総評は1月6日に、来賓、組合員など90数人が参加して新春旗ひらきを開催。25春闘で物価高騰を上回る賃上げ実現へ決意を固め合い、2025年の活動をスタートしました。

2025年を
平和の連帯の年に
京都市職労京響分会の
仲間のトロンボーン四重奏ではじまった新春旗ひらきは、2025年のたたかひのスタートの決意を固め、多くの来賓の方々も含めて楽しく交流しました。また、争議をたたかう仲間からの訴えに
応えて、勝利にむけて連帯してがんばる決意を固め合いました。

「ノーベル委員会は『核兵器の影が世界を覆っているときに、私たちは希望の精神をもってここに集った。なぜなら一筋の光があるから』『被団協と被爆者たちの絶え間ない努力が核兵器使用から私たちを守るための防波堤を築く過程に強く貢献してきた』『あなた方は抵抗し続ける力の象徴』『世界が必要として

いる光』」だと言った。核に頼り、いのちの予算を削って軍事費に回す政治を終わらせるために、この国を超えた思いに連帯し、平和と憲法を守る政治を求めていこう」と呼びかけました。

大幅賃上げ、
最賃を直ちに
1500円以上に
1月7日の「25春闘スタート宣言」では、梶川 憲、JMITU・山本 委員長、全国一般京都生 協労組・池田委員長、化学一般・福水書記長、京都医労連・佐々木書記次 長、京都市職労・永戸委員長が弁士に立ち、「労働組合と一団に声をあげて、物価高騰を上回る大幅賃上げを実現しよう」「最低賃金を直ちに全国一律1500円以上にさ

議長あいさつ

2025年意気高くたたかおう!



京都総評議長
梶川 憲

あけましておめでとうございます。分断と自己責任の道か、連帯と団結の道か、が問われる新年を迎えました。年末に新しい仲間が増えました。突然、民間委託と言われ、雇用や労働条件を守るたたかいに立ち上がって年を越した綾部市の会計年度職員、学童保育の支援員の仲間です。先生の立ち上がる姿に、保護者の中からも声があがっています。自治労連

に入った仲間を地労協が支えています。労働組合の真価発揮の年明けです。それは綾部だけではありません。各地で権利を侵害される皆さんと力を合わせ、新しい仲間と一緒にたたかう一年にしたいと思っています。また、政治・社会の矛盾が女性労働者に集中していますが、この押し付けられた矛盾とたたかうにふさわしい労働組合になることをジェンダー平等宣言で内外に示す春にしましょう。

25春闘のスタートです。みんなであたかえば、労使関係も、政治も動かれます。今年の春闘は、職場での総決起と、とくに中小・小事業所、ケア労働者、非正規労働者を包んで、地域でも連帯してたたかきましょう。

今年は、戦後80年の節目です。平和の連帯の年にしようではありませんか。何と言っても日本被団協のノーベル平和賞受賞が私たちの背中を押してくれています。核に頼り、いのちの予算を削って軍事費に回す政治を終わらせるために、この国を超えた思いに連帯しましょう。北陸新幹線京都延伸計画は、酒造組合が「地下水は酒蔵の命」、染色の職人が「水は心臓」、この水が無いと仕事ができない、そして仏教会が「千年の愚行」と言った時点でアウトです。京都を与党の勝手にさせない、私たちの声が政治を動かしつつある情勢で、参院選挙もたたかきましょう。

今年は「乙巳(きのとみ)」。『乙』は辛抱強く前に進む力、『巳』は脱皮を繰り返す「再生や変化」です。2025年を私たちの連帯と団結で意気高くたたかきましょう。

私の組合の女性部結成の背景は、60年「安保闘争」まで遡る。日本民主運動、労働運動を大きく高揚させる歴史的な闘いのなか、「こんな大事な闘いやのに、早く帰らんと子どもが待っている」「いっばい不満があったのに闘争に参加できない」という声が、当時「婦人部」を結成するきっかけとなった▼結成大会の「高物価・低賃金、人員不足などあらゆる問題のしわ寄せを直接つける私たち婦人労働者は、前を向いて進む以外に道がないことを自分たちの生き方として、身に付けることができませんでした」という宣言は、当時の女性労働者を取り巻く厳しい状況を物語っている。そして先輩たちの粘り強い闘いと京都の民主的な勢力がひとつとなり権利を獲得してきた▼しかし現在でも、男女の賃金格差は依然として大きく、ケア労働や非正規労働者の処遇改善の課題などジェンダー平等実現までの道のりは遠いと感じる▼臨時大会で採択をめざす「ジェンダー平等宣言」は、今後ジェンダー平等の要求が大きく前進すること、ジェンダー平等の社会を女性も男性も一緒に築くことを目指したい。(MK)

TUBUYAKI

北陸新幹線問題



京都府の対応状況を報告する府会議員

影響評価書を公表、再来年3月末までに着工など、小浜・京都ルートに固執しています。

3つのルート案と、5兆円を超えて膨れる建設費が公表されて以来、京都が京都でなくなる危機感を共有した世論と運動が、いま幾重に

に、京都府や京都市が出した資料は、私たちの主張にも重なる大事な資料でした。与党プロジェクト内も、もうすでに、小浜・京都ルート一枚岩ではありません。先日、石川県内の自治体首長や県議らが、「京都の地下水をめぐる問題や国交省試算で前提条件が変わったのに、小浜ルートに固執し強行的に決定しようとしている」と、首相官邸や国交省に、予算計上をしないよう申し入れを行い、京都ルートはダメという声が上がっています。地域の市民運動と多様な署名、宣伝やデモ、私たちの府知事あての署名は1万筆を超え、府知事に反対表明を求めています。小浜・京都ルートを強行できる理由はありません。ひとりで京都ルートに固執する与党プロジェクトに対し、断念へ追い込む一年にしよう。

小浜・京都ルートを断念に追い込もう

北陸新幹線小浜・京都ルートをめぐる、与党プロジェクトは12月23日、2025年度着工を断念し、京都駅地下の「南北案」とJR桂川駅地下の「桂川案」の2コースに絞ることを決めま

同時に、際立つのが、JR西日本の社長の理不尽な発言です。社長は、「JRとしては新幹線ができたことで利益を受け、その利益の範囲内で使用料を支払う。赤字になっても運営することは民間企業としてはできない」とあえて強弁し、金沢への在来特急復活を求める全会一致の市議会意見書に、「敦賀を超えて在来線特急を走らせることは、北陸新幹線の意義そのものを大きく減殺する」と突っぱねました。結局、儲けのために新幹線ありきで、公共交通を担う資格が問われる態度です。これに対し、国労の仲間などが、東海道新幹線建設での安全への苦勞を語り、長大なトンネルに新幹線を通す無謀を訴えており、命第一の公共交通の守り手の立場の違いが鮮明です。「新幹線より暮らしの在来線」と、社に社会的責任を果たせと迫りま

「京都総評」が機関紙コンクールで最優秀賞!!

機関紙協会京滋地本主催の2024機関紙・誌コンクールで、「京都総評」がはじめて最優秀賞に選ばれました。これを励みにして、よりよい機関紙になるよう、編集部一同がんばっていきます。「京都総評」の感想を寄せていただいたり、withパシャへの応募など協力お願いします。

京都府・京都市予算要請行っ



要請の冒頭にあいさつする議長

住民の生活実態をふまえて、いのちと暮らし・雇用と営業を守る役割発揮を！

急激な物価高騰の影響がますます深刻になっていきます。こうした中、来年度予算編成にあたって、住民のいのちと暮らし、雇用と営業を守る役割の発揮と国への予算発動を要請することを強く求めて、京都府・京都市

に予算要請を行いました。12月18日の京都府予算要請では、北陸新幹線の京都延伸計画や巨大アリーナ整備計画などの大型開発事業に税金を注ぐことを速やかに撤回し、一人の府民も取り残さないために、困難を抱える人々を直接支援するための施策、公共の役割を取り戻すための対策の具体化などを要請しました。12月24日の京都市予算要請では、23年度の一般

会計決算は88億円の黒字であり、「行財政改革計画」による都民サービス交代は直ちに撤回することや子育て層の人口流出を止めるために安心して住み続けることができる福祉施策の充実などを要請しました。

予算要請では、各組合からリアルな実態と要求を発言し、京都府・京都市が労働者・住民の暮らしと雇用を守る役割を発揮するよう強く求めまし

府内各地で活発な活動

地区労協のとりくみ

第76回 定期大会開催

2024年11月29日に綾部林業センターにおいて第76回定期大会を開催。地労協を構成する13の組合・分会から18人の代表員と9人の常任委員が出席し、各職場の現状や課題を出し合いました。多々の職場で非正規の労働者が増えていることや、人手不足、安井賃金で募集をかけても応募する人が減っている、物価高騰に比べて年金が減っている、綾部市の子どもが減っているなどの声がありました。大会宣言では、人間らしい暮らしと働き方の実現のため仲

米軍基地反対スタンディング

米軍基地を抱える京丹後市では、発電機の騒音や交通事故、住民監視の強化など、基地があるが故の人権侵害が起きている。今後でも沖繩と同等の米兵による性暴力がおきるかもしれないという現実を、ひとりでも多くの市民の皆さんにお知らせしたいとこのアピール行動を行っています。「米軍基地はいらんち

第29回 定期大会開催

2024年12月19日に第29回定期大会を開催、加盟13組合中10組合、16人の代表員が出席しました。討論では、「職場の実態と春闘の戦い、政府の医療政策の問題点」（民医労南支部）、「春闘の取り組みと成果」（JMITUカシワジ支部）、「人事院勧告の問題点と春闘でのたたかい」（市職労南支部）、「労働相談から見える非正規労働者の実態」（ユニオン南の風）の発言がありました。満場一致で大会議案を採択し、新役員を選出しました。（南地区労ニュースから）

や」の声を上げる行動に参加しましょう。（丹労連ニュースから）

に、京都市内・南部だけでなく、由良川水源も危ない（府資料）、巨大な府民負担の計画に、京都全体から断念を求める声をあげましょう。

と働き方の実現のため仲

お隣さんの「月下美人」

相楽地労協 花田 善臣



「月下美人」は、中米にかけて分布し、樹木の上に着生して育つこと。不思議なのは、夕方からつぼみが開きはじ

め、深夜に満開し、明朝にはしぼんでしまふはかなさです。自生地では、コウモリ等の夜行性動物が受粉に役かっているそうです。

あなたのパシャ写真募集中！

【応募方法】①画像1枚 ②タイトル、③コメント1000～2000文字程度、④お名前（掲載はペンネーム可）、⑤所属、⑥プレゼントの送り先を書いて、京都総評までメールでお送りください。掲載された方には図書カード（10000円分）を贈呈します。